

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月19日

協議会・構成員 輪島市離島航路改善協議会
 輪島市、国土交通省北陸信越運輸局、石川県
 へぐら航路(株)、石川県漁業協同組合輪島支所
 利用者代表

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
離島航路に係る 地域公共交通確保維持事業 (離島航路運営費等補助事業)	へぐら航路株式会社	輪島～舩倉島 片道50km 片道1時間30分 1日1往復 【料金】 片道大人2,200円 片道小人1,100円 団体割引、島民割引有	A 計画どおり事業は適切に実施される見込。 ・H24.10月からH25.3月までの期間、島民生活に必不可欠な離島航路は計画通りに運航されており、H25.9月まで適切に実施される見込み	【年間利用者数】 目標 年間利用者を8,062人以上とする (H24.10～H25.9) ①H24.10～H25.3までの実績は2,090人 ②H25.4～H25.9までの見込は7,060人 (前年同期間の数値) ①+②=9,150人となり計画達成の見込	事業者、市、協議会による地域が一体となった利用促進を重点的に実施し、利用者の増加に努める。 ・世界農業遺産を活用したPR活動を継続 ・地域の町内会等へ利用促進の呼びかけを行う ・市広報誌による地域住民への利用の呼びかけを行う ・小中学生を対象とした体験学習等への活用の依頼 ・市職員への利用の呼びかけを行う ・島民割引と団体割引を計画どおり実施し、利用者の利便性を確保する ・舩倉島は島民以外の市民の利用者が少ないので更なるPR活動が必要
				【年間利用者の増加】 目標 各種利用促進活動を実施し、年間利用者を2%以上増加させる ・世界農業遺産を活用し利用促進活動を実施している ○市内外イベント等によるPR活動 ○市広報による利用の呼びかけ ○サンセットクルーズの実施によるへぐら航路(株)のPR ・割引制度を実施している B H23年度年間利用者 8,587人 H25年度年間利用者 9,150人(見込) 利用促進活動は継続して実施しており、利用者見込みも9,150人であるため計画達成の見込	
				【貨物輸送量】 目標 貨物輸送量を1,828t以上とする ①H24.10～H25.3までの実績は675t ②H25.4～H25.9までの見込は2,032t (前年同期間の数値) ①+②=2,707tとなり目標達成の見込み	
				【年間運航回数】 目標 年間運航回数は255日以上とする ①H24.10～H25.3までの実績は75日 ②H25.4～H25.9までの見込は149日 (前年同期間の数値) ①+②=224日となり目標は達成されない見込み	・安全を最重要事項とし確実な輸送に努める。

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。